

ZEH補助金 工事内訳書（見積書）（参考例 1）

住宅の本体価格に補助対象経費が含まれている場合の工事内訳書の例
 （本体工事の工事内訳書に、工事内容が全て記載がある場合の例）

名称	仕様・規格等	数量	単位	単価	金額	備考
A：住宅の直接工事費						
1 仮設工事						
内部足場						
外部足場						
.....						
1-仮設工事 計					*****	
2 基礎工事						
土工						
鉄筋工						
コンクリート工						
.....						
2-基礎工事 計					*****	
3 躯体工事						
~ (略) ~						
補助対象の設備等						
7 外部建具工事						
AD玄関ドア	仕様：○○○○○	1	セット	270,000	270,000	材のみ
同上 取付施工費		1	セット	30,000	30,000	
AW-1：テラス3連引戸	○○○○○○	1	セット	360,000	360,000	材工共
.....						
7-外部建具工事 計					*****	
~ (略) ~						
補助対象の設備等						
10 内部工事						
<10-1-浴室設備・キッチン工事>						
ユニットバス	壁天井断熱施工	1	セット	650,000	650,000	材工共
洗面化粧台		1	セット	80,000	80,000	
キッチンユニット		1	セット	350,000	350,000	
.....						
<10-1-浴室・キッチン工事 計>					*****	
~ (略) ~						
補助対象の設備等						
15 照明設備工事						
玄関 LED照明○○○○	人感センサー付き	2	台	21,000	42,000	材工共
トイレ LED照明○○○○	人感センサー付き	1	台	20,500	20,500	材工共
リビング LED照明○○○○		3	台	30,000	90,000	
2階 LED照明○○○○		2	台	25,000	50,000	
.....						
15-照明設備 計					*****	
16 空調設備工事						
排気ファン	24時間換気	1	台			*****
16-空調設備工事 計						
A:本体の直接工事費 計		1	式		21,000,450	
B：工事の諸経費						
諸経費		1	式		3,150,070	
工事における諸経費のこと。設計委託料・工事監理料等は含まない。						
本体工事合計 (A+B)					24,150,520	
値引き					-150,520	
①工事費					24,000,000	
②消費税					2,400,000	

住宅工事価格	工事請負契約書と一致します	26,400,000
--------	---------------	------------

◎ 参考例 1 の場合のように、本体工事に補助対象経費が含まれている場合は、「本体工事費」の工事内訳書の全てを添付する必要があります。

○ 補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対象経費」の記載

上記の例の場合、Z E H 補助金の補助対象設備は

断熱仕様のドア	270,000
浴室ユニット	650,000
省エネルギー設備 (LED照明)	62,500
計	982,500 となりますが、 値引きがあると額を補正します。

値引きがある場合の額の補正方法

工事費から値引いた額×補助対象経費÷値引く前の工事費 で算出します。

上記の例の場合

値引き額 × 対象経費 ÷ 値引き前

断熱仕様のドア	268,317 ←	-150,520×270,000÷24,150,520
浴室ユニット	645,948 ←	-150,520×650,000÷24,150,520
省エネルギー設備 (LED照明)	62,110 ←	-150,520×62,500÷24,150,520
計	976,375	→ × 1 / 2 が40万円を超えるのでOK

この内容を補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対象経費」の欄に記載します

○ 補助対象経費に工事の諸経費見合い分を含める場合

工事内訳書に、直接工事費として補助対象工事が計上され、その工事における諸経費が計上されている場合補助対象経費には、その経費の諸経費見合い分を加算することができます。ただし、別途、上記例の工事内訳書以外で計上された補助対象経費には、諸経費見合い分は加算できません

上記の例の場合、Z E H 補助金の補助対象の経費は、まず諸経費相当分を算定します。

A: 本体の直接工事費計が	21,000,450 ← (諸経費を除く額) なので
諸経費の	3,150,070 を補助対象工事の割合で案分し、合計します。
	直接工事費の補助経費 + 諸経費見合分 = 諸経費を含めた補助対象額
断熱仕様のドア	270,000 + 40,500 = 310,500
浴室ユニット	650,000 + 97,500 = 747,500
省エネルギー設備 (LED照明)	62,500 + 9,375 = 71,875

諸経費見合分 = 補助対象経費 × (諸経費 ÷ A 直接工事費計) で算出します。

	諸経費見合分	対象経費 × 諸経費 ÷ 直接工事費
断熱仕様のドア	40,500 ←	270,000 × 3,150,000 ÷ 21,000,450
浴室ユニット	97,500 ←	650,000 × 3,150,000 ÷ 21,000,450
省エネルギー設備 (LED照明)	9,375 ←	62,500 × 3,150,000 ÷ 21,000,450

値引きがある場合には、この諸経費を入れた補助対象額を、上記例「値引きがある場合の額の補正方

ZEH補助金 工事内訳書（見積書）（参考例 2）

住宅の本体工事費に補助対象経費が含まれず、オプション工事費等に補助対象経費が含まれる工事内訳書の例

名称	仕様・規格等	数量	単位	単価	金額	備考
住宅の工事費内訳書						
1 本体工事費		1	式		25,612,000	税抜き
床面積〇〇㎡	ZEH仕様住宅					
2 オプション工事費		1	式		1,195,000	別紙
3 付帯工事費		1	式		945,000	別紙
総工事合計 (1+2+3)					27,752,000	
①工事費					27,752,000	
②消費税					2,775,200	
総工事費合計					30,527,200	

工事請負契約書と一致します

別紙						
2 オプション工事費内訳書						
玄関ドア	K-2仕様：断熱	1	セット	270,000	270,000	材工共
ユニットバス	壁天井断熱材貼り	1	セット	650,000	650,000	材工共
HEMS		1	セット	25,000	25,000	材工共
バルコニー設置		1	式	250,000	250,000	材工共
オプション工事費 計					1,195,000	
3 付帯工事						
～ (略) ～					*****	

参考例2の場合のように、オプション工事費に補助対象経費が含まれている場合は、本体工事費分の工事内訳書の提出は不要ですが、工事請負契約書の工事費確認のため、全体の工事内訳書（見積書）の提出も必要です。

○ 補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対象経費」の記載

上記の（参考例 3）の場合、ZEH補助金の補助対象設備は

断熱仕様のドア	270,000
浴室ユニット	650,000
エネルギー計測装置	25,000
計	945,000

この内容を補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対

となります。

×1/2が40万円を超えるのでOK

ZEH補助金 工事内訳書（見積書）（参考例 3）

住宅の本体工事費、オプション工事費、付帯工事費などに補助対象経費が明示されていない工事内訳書の例

名称	仕様・規格等	数量	単位	単価	金額	備考
住宅の工事費内訳書						
1 本体工事費		1	式		25,612,000	税抜き
床面積〇〇㎡	ZEH仕様住宅					
2 オプション工事費		1	式		545,320	別紙
3 付帯工事費		1	式		945,000	別紙
総工事合計 (1+2+3)					27,102,320	
値引き					-102,320	
①工事費					27,000,000	
②消費税					2,700,000	
総工事費合計					29,700,000	

工事請負契約書と一致します

別紙						
2 オプション工事費内訳書						
バルコニー設置		1	式	250,000	250,000	材工共
オプション工事費計					250,000	
3 付帯工事					*****	
～ (略) ～						

参考例3の場合のように、内訳書のどこに補助対象経費が含まれているか分からない工事内訳書である場合に、工事請負者に補助対象経費に係る工事費内訳書の作成を、次の例を参考に依頼して提出してください。この場合でも、工事請負契約書の工事費確認のため、全体の工事内訳書（見積書）の提出も必要です。

<補助対象経費の見積書の作成例> 作成は例の通りでなくとも良いが、朱書きの内容は明示してください。

名称	仕様・規格等	数量	単位	単価	金額	備考
物件名・建築主名						
住宅の工事費内訳書						
1 本体工事費		1	式		25,612,000	税抜き
床面積〇〇㎡	〇〇仕様住宅					
補助対象経費がどの工事費に含まれているか、その工事費を明示します						
〇年〇月〇日契約の上記〇〇工事費に次の補助対象経費が計上されています。						
1 断熱仕様のドア						
玄関ドア	K-2仕様：断熱	1	セット	270,000	270,000	材のみ
2 浴室ユニット						
ユニットバス	壁天井断熱材貼り	1	セット	650,000	650,000	材工共
3 省エネルギー設備（LED照明）						
玄関 LED照明〇〇〇	人感センサー付き	2	台	21,000	42,000	材工共
トイレ LED照明〇〇〇	人感センサー付き	1	台	20,500	20,500	材工共
補助対象経費 合計					982,500	
補助対象の製品等の名称・仕様・数量を明示します。						
上記内容に、相違ないことを証明します。（又は、間違いがないことを証明します。）						
令和〇年〇月〇日		工事請負者名+代表者名			印	

○ 補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対象経費」の記載

上記の（参考例 3）の場合、ZEH補助金の補助対象設備は

断熱仕様のドア	270,000
浴室ユニット	650,000
省エネルギー設備（LED照明）	62,500
計	982,500

となります。値引きがあると額を補正します。

値引きがある場合の額の補正方法

工事費から値引いた額×補助対象経費÷値引く前の工事費 で算出します。

上記の例の場合

断熱仕様のドア

268,980 ←

値引き額 ×対象経費 ÷値引き前

-102,320×270,000÷27,102,320

浴室ユニット

647,546 ←

-102,320×650,000÷27,102,320

省エネルギー設備 (LED照明)

62,264 ←

-102,320×62,500÷27,102,320

計

978,790

× 1 / 2 が40万円を超えるのでOK

この内容を補助金交付申請書の「4 補助金対象設備、対象経費」の欄に記載します

作成例のご注意

工事請負者が作成する補助対象経費に係る工事費内訳書については

補助対象設備の製品等の名称・仕様・数量を必ず明示するよう依頼してください。

これらの明示は、工事完了後の実績報告で提出する「補助対象設備の保証書・証明書等」が、交付決定時
特定できないために必要です。